

目次

[概要](#)

[エンドポイントが FECC か DTMF をサポートしない場合どのように Codian MCU の会議に加入しますか。](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence MCU 4505 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. エンドポイントが FECC か DTMF をサポートしない場合 Codian MCU の会議に加入する方法

A. いくつかの方法でこれら二つの機能の使用なしで会議にエンドポイントを接続できます:

- 同じゲートキーパーとの会議の数字 ID およびエンドポイントを登録して下さい。それからエンドポイントからの E.164 数にダイヤルして下さい。エンドポイントは自動転送へのよりもむしろ会議に直接接続されます。また MCU サービスプレフィックスを ([設定 > ゲートキーパー ページ](#) で) 使用すれば、そしてゲートキーパーとの各会議のための数字 ID を登録する必要はありません; その代り、会議の数字 ID に先行しているサービスプレフィックスにダイヤルすればエンドポイントはその会議に接続されます
- 会議が開始するとき自動的にダイヤルされるように MCU からのエンドポイントにダイヤルするか、または会議のための前もって構成された参加要素としてセットして下さい。再度、エンドポイントは会議に直接接続されます
- 参加要素が自動転送にダイヤルし、接続する場合、適切な会議に自動転送から参加要素をドラッグ・アンド・ドロップする [MCU の会議 > 移動参加要素ページ](#) 使用して下さい。ゲートキーパーを使用する必要はありません

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)